

服部 美咲 （はっとり みさき）

慶應義塾大学卒業後、一般企業勤務を経て、現在はフリーランスで執筆活動を行う。

東京電力福島第一原子力発電所事故後は、

事故後の福島の状況について報告を続ける。福島県内に居住し、2018年からはウェブ論壇誌 Synodos「福島レポート」(<http://fukushima-report.jp/>) 編集長。

原発事故後の放射線影響について、周辺地域の環境や住民の外部被ばく、内部被ばくの状況、健康影響や社会心理的影響などを一般の人々に向けて発信する。また、福島県県民健康調査の甲状腺検査による過剰診断問題について、甲状腺癌の自然史等の基礎的な科学情報を解説するほか、国内外の研究の紹介や各分野の研究者のインタビュー記事を発表。一方で、甲状腺検査の対象となる福島県の高校生や保護者との対話や取材も続けている。

